

(1) 『赤十字看護専門学校における学校評価ガイドライン』に基づいた評価より

本校では、毎年度赤十字の教育理念・教育目的に基づいた教育活動や学校運営についての目標、達成状況や達成に向けた取り組みの適切さ等について評価し、教育の質の保証・向上に努めています。

平成 29 年度の自己評価を行った結果は以下のようになりました。

「Ⅲ 教育活動」の領域において、本校の特徴である教育方法「マインドマップ」の活用事例を用いた検討を続けることにより、学生たち自ら興味深く知識の定着が浸透するように取り組んでまいりました。今後更なる検討を重ね、本校ならではの教育方法をより充実していきたいと考えています。

評価領域	平成 29 年度	平成 28 年度
I 教育理念・教育目的・教育目標	4.0	4.0
II 学校運営	4.0	4.0
III 教育活動	4.0	4.0
IV 学修成果	4.0	4.0
V 学生支援	3.8	3.8
VI 教育環境	4.0	4.0
VII 学生の募集と受け入れ	4.0	4.0
VIII 財務	4.0	4.0
IX 法令等の遵守	3.9	3.9
X 社会貢献・地域貢献	4.0	4.0
XI 国際交流	4.0	4.0
平均	3.97	3.96

4段階評価 4:できている 3:まあまあできている 2:あまりできていない 1:できていない

(2) 平成 29 年度 学校関係者（保護者）評価

【保護者アンケート結果より】

保護者の皆様には、学校関係者評価へのご協力をいただき心より感謝申し上げます（アンケート回収率 56.3%）。

お答えいただいた全 10 項目に概ね高い評価をいただき、また温かいお言葉も多数頂戴し誠にありがとうございました。

特に「6. 臨地実習における支援体制はある」については、「当てはまる」「やや当てはまる」を合わせますと 90%となり、臨地（臨床）との連携を密にし学生の個別性に応じた指導を大事にしているとご理解いただけていることは、臨地の実習指導者にとって大変うれしいことです。

しかしながら、以下の 1 項目については低い結果となりました。

10. 保護者との連携体制を構築している。

※「当てはまる」「やや当てはまる」合わせて 70%前後であり、「当てはまらない」「わからない」の割合は 30%前後でした。

保護者の皆様に直接お目にかかり学校の様子を説明する機会は、入学式と 2 年次に行う宣誓式の後の保護者会となりますので、どうか式典と保護者会にご参加いただき、その中でご意見・ご要望をお聞かせ願ひ、相互に連携しながら教育活動を進めて参りたいと思います。

なお、教育上の疑問やご意見はお電話等でもお伺いしております。

また、学生の様子はホームページの「学生情報局」をご覧くださいますと、リアルな学生の様子がおわかりいただけます。今後もホームページや年 2 回発行の学校通信「Warmth」において学校の情報を発信してまいりますので、学校の様子をご覧くださいご意見を頂戴したいと思います。

今後ともよろしく願い申し上げます。

<ご意見への回答>

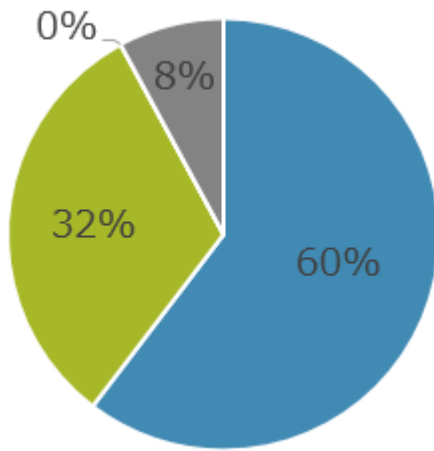
ご意見：1 年次など、比較的時間の余裕があるうちに、進路やキャリアデザインについて、早い時期から考える時間がもう少し増えると良いように思います。

回答：平成 30 年度は、低学年からのキャリア教育にも力を入れて、学生が自分の目指す看護師像に向かっていけるように支援していきたいと考えています。

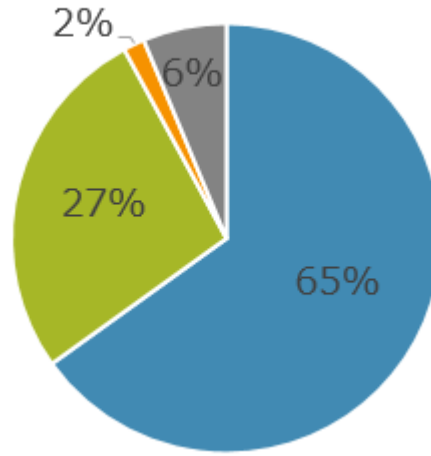
< アンケート結果 >

■ 当てはまる ■ やや当てはまる ■ 当てはまらない ■ 分からない

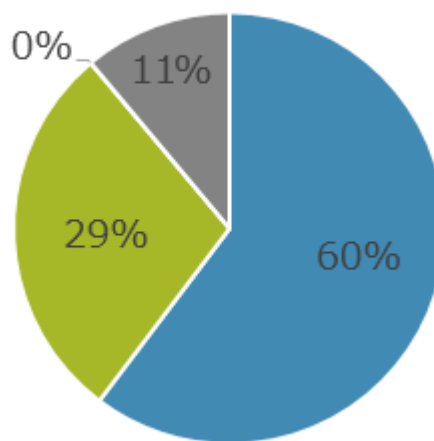
1. 教育理念、目標の理解



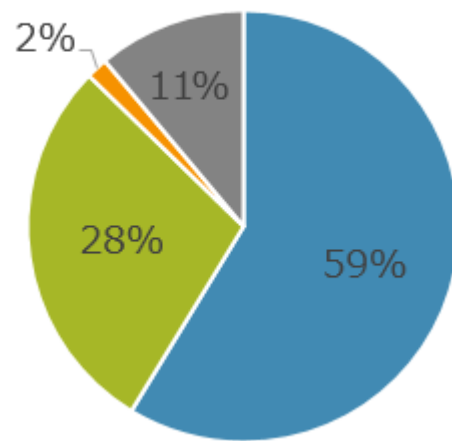
2. 学習の指針の明示



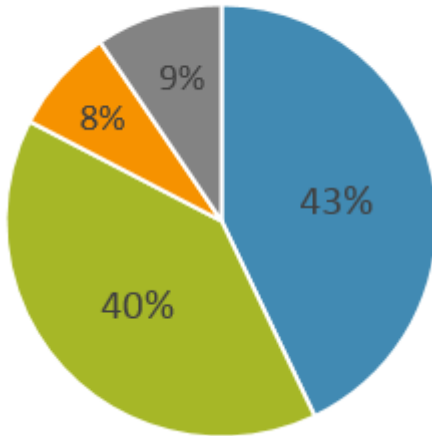
3. 赤十字NS養成の妥当性



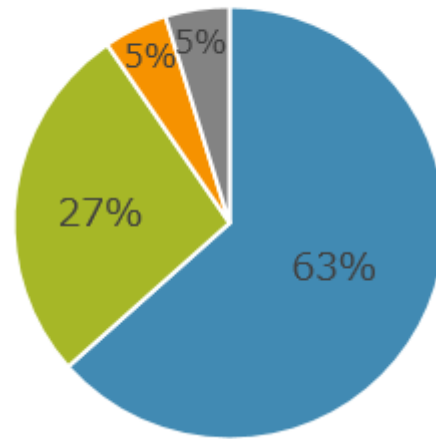
4. 単位認定基準の明示



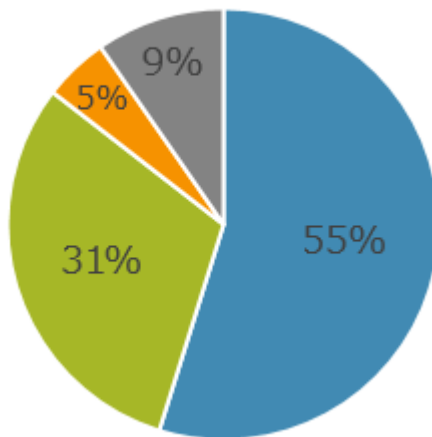
5.単位認定の公平性



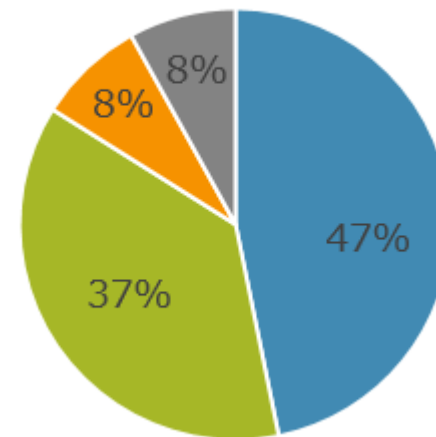
6.臨地実習指導の支援体制



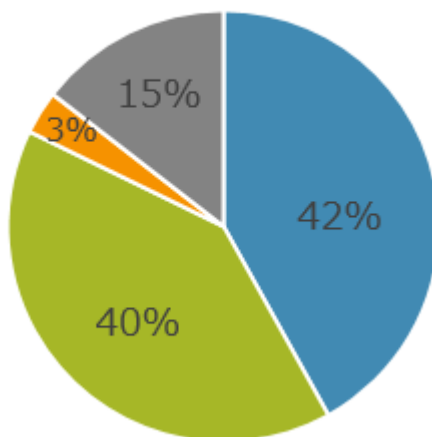
7.学習の支援体制



8.必要な施設設備の整備



9.学習に関する情報提供



10.保護者との連携体制の構築

